

▼ 公社HP

<https://www.adhokkaido.or.jp/>



農業公社 ニュース

(第 35 号)

今年は春から気温が高めで経過し、札幌の桜も例年より2週間ほど早く咲きました。雪解けも早く進み、好天にも恵まれたことから、公社が行っている草地整備も順調に進んでいます。

6月1日は、当公社の創立記念日で、今年で56回を数えます。

これまで北海道の皆様と歩んできた歴史を礎に、今後とも関係機関・団体の方々と連携を深め、北海道の農業振興に一層貢献できるよう決意を新たにしています。それでは「農業公社ニュース」第35号をお届けいたします。

「第5次中期経営方針」（令和8～10年度）がスタート

当公社では3年ごとに、経営の進むべき方向性を定めており、今回、令和8年度から10年度を期間とする「第5次中期経営方針」を策定しました。「経営収支の安定化」と「総合力の発揮」を二本柱に、限られた経営資源の中で、担い手の育成、農地流動化、基盤施設整備、畜産振興といった4つの主要部門について、これまで公社が蓄積してきた知識や技術、機械力を活かし、計画的かつ持続的な事業推進を図りながら、地域のニーズに公社一丸となって対応していくこととしています。



◀ 第5次中期経営方針

第5次中期経営方針 ▶
概要版

<https://www.adhokkaido.or.jp/about/houshin/>

第5次中期経営方針（令和8～10年度）【令和8年3月（公財）北海道農業公社【概要版】】
～ 農村安定発展の基盤となる「人と農地」に係る事業の総合的・計画的な推進に向けて～

1. 基本的な方向性

【方向性の二本柱】

- 経営計画の中心に据える
- 経営資源の効率的な活用
- 農村地域の活性化に寄与する
- 農村地域の持続可能な発展

2. 重点的な取組事項

- 担い手の育成・確保事業
 - 就業機会の拡大や研修等へのサポート
 - 先達者育成や担い手確保など
 - 新規就業者の育成支援や専門性向上
- 農地利用促進事業
 - 新規・次世代の担い手を確保
 - 農地利用促進の推進
 - 農地利用促進の推進
- 農地流動化促進事業
 - 農地利用促進の推進
 - 農地利用促進の推進
 - 農地利用促進の推進
- 畜産振興事業
 - 畜産振興の推進
 - 畜産振興の推進
 - 畜産振興の推進

総合力の発揮

経営収支の安定化

- これまで蓄積してきた「技術」「機械力」を活用した計画的、体系的な事業推進
- 限られた経営資源を効果的に活用する
- 事業の持続性の向上
- 事業の持続性の向上

3. 経営の強化

【経営の強化の目標】

- 経営計画の策定（人財・予算・時間）で、経営計画の可視化・透明化の推進
- 経営計画の策定（人財・予算・時間）で、経営計画の可視化・透明化の推進
- 経営計画の策定（人財・予算・時間）で、経営計画の可視化・透明化の推進

（事業計画）

事業	令和8年度	令和9年度	令和10年度
経営計画	100	100	100
担い手の育成・確保	100	100	100
農地利用促進	100	100	100
畜産振興	100	100	100

【総務部】

■ 7月25日（土）「北海道新規就農フェア」を開催
 ～ 今年は北海道開拓のシンボル「赤れんが庁舎」で行います ～

来たる7月25日（土）10時30分より、今年度1回目の北海道新規就農フェアを開催します。

今回はフェアが始まって以来初の国指定重要文化財北海道庁旧本庁舎「赤れんが庁舎」（札幌市中央区北3西6）を会場として、全道64市町村が集合し相談者をお迎えする大相談会です。会場内では、全国から訪れる多様な相談者を地域に迎え入れられるよう「各市町村の相談ブース」のほか、当会社の「なんでも相談コーナー」や「市町村PRコーナー」、「農業法人等の求人票コーナー」等を設置し、農業に関する情報を提供します。

1人でも多くの方が、北海道農業に興味を持ち、北海道での就農に繋がるように、主催者として様々な取組を行い、満足度の向上に寄与していきます。北海道開拓のシンボル「赤れんが庁舎」から、農業への夢実現に向け、たくさんの相談者のご来場をお待ちしています。



◀ Web 広告やJR・地下鉄の車内広告、チカホやメディアでの告知などで開催のPRをします

今年は、昨年リニューアル ▶
 オープンした「赤れんが庁舎」
 を会場にします



【担い手支援部】

■ 北海道農業担い手育成センター事業等推進会議を開催 ～ 全道一円を対象にハイブリッド方式で実施します ～

担い手育成センター事業の予算や制度等の説明、情報共有・意見交換を内容とする「令和8年度北海道農業担い手育成センター事業等推進会議」を、7月15日（水）13時から、当公社大会議室（札幌市中央区北5西6）での開催とオンライン配信によるハイブリッド方式で開催します。

当公社と地域担い手育成センター及び関係機関・団体との連携強化を図り、就農促進支援活動を効率的かつ効果的に実施することを目的としており、例年多くのご出席をいただいております。

すでに関係先の皆さまにはご案内をしていますので、ご出席の程よろしく願いいたします。なお、出席の報告はフォーム又はメールにてお願いいたします。



◀ 昨年度開催の様子

昨年度の推進会議は 243 名の出席

【担い手支援部】

■ 令和8年度支所・牧場 安全祈願祭・出動式を実施（4月）

新年度の農用地開発整備事業の開始に当たり、今年1年間の工事の安全を祈願する「安全祈願祭」「出動式」が、各支所、牧場で実施されました（4月9日～17日）。

今年度も公社各職員、決意を新たに、安全第一で事業に取り組んでまいります。

また、「全体会議」も併せて開催され、常勤役員との意見交換を通して現場の課題などの情報を共有いたしました。



◀ 安全祈願祭（出動式）
（苫小牧支所）

全体会議
（十勝育成牧場）▶



【農村施設部・農場整備部】

■ 商品開発や販売戦略への取組等を専門家がサポート ～「北海道6次産業化サポートセンター」を今年度も4/15から開設

サポートセンターでは、農業者等による6次産業化の取組を支援するため、専門的知識を有する「企画推進員」（4名）が交代で常駐しており、さまざまな相談に対応しています。

さらに、食品加工や商品開発など具体的なプロジェクトを進める場合には、それぞれの分野で専門的アドバイスができる登録された「地域プランナー」を派遣・指導するなど、実践的サポートを行うこともできる仕組みです。

昨年度は、自社鶏卵を活用した新たなメニュー開発や加工品製造、ラベンダーを使った商品開発、米粉の取組やブランディング、生食果樹や小果樹の高付加価値化や商品開発、牛肉の加工食品開発と販路開拓といった取組をサポートし、経営改善を推進しています。

6次産業化に関する気軽なご相談や情報収集でのご利用もお持ちしておりますので、サポートセンターをよろしくお願いたします！

<https://www.adhokkaido.or.jp/torikumi/ninaite/soudan/>

▲ 6次産業化サポートセンターHP 【農業経営相談室】

◎ 窓口相談

専門家（企画推進員）が常駐しています。
まずは、電話かメールでお気軽にご相談ください。

☎ 011-522-5671
✉ E-mail: rokusapo@adhokkaido.or.jp

◎ 専門家の現地派遣による支援

専門家（地域プランナー）を派遣し、経営改善戦略の策定・実行を重点支援します。
詳細はHPまたは窓口にお問い合わせください。

https://www.adhokkaido.or.jp/to_keiei.html

● 支援の流れ（※公募の中から対象者を選定して支援します）

- ① 経営改善などに意欲のある農業者等に対し、支援対象候補者の公募を行います。
- ② 応募のあった支援対象候補者から、学識経験者等を委員とする地域支援検証委員会が支援対象者を選定します。
- ③ 企画推進員が経営改善戦略を作成し、地域プランナーを派遣し支援対象者の経営改善戦略の策定・実行を支援します。
- ④ 支援対象者は、支援実施年度の翌年度から自ら定めた目標年度までの間毎年、経営改善状況報告書をサポートセンターに提出します。
- ⑤ 経営改善状況報告書の点検評価を行い、必要に応じて経営改善戦略の見直しなど支援対象者に対して支援を行います。

◎ 企画推進員のご紹介

伊藤 康成

農業経営研究、食品開発、加工品製造を軸で相談。6次産業化支援においては、農業者の経営改善・経営強化の取り組みを主としながら、経営的リスクの少ない事業計画づくりを推進する。

※ A.T.C.経営経営事務所 代表
※ 登録士（農業部門） ※ 中心企業診断士 ※ 農業普及指導員 資格

◎ 担当エリア（担当地）／十勝、網走、釧路、日高

坂山 善友

オホーツク製造物産時代に加工食品の開発を通じて地域活性化に関わる。農林水産省の「6次産業化プランニングプランナー」としても活躍し、数多くの支援実績を有する。

◎ 次産業化員（農業） ※ 食品衛生責任者 資格

◎ 担当エリア（担当地）／空知、オホーツク、根室

緒 真美子

経営主体の中長期計画作成や売上アップにつながる経営改善支援等、幅広い支援をおこなっている。特に女性の経営者の様々な悩みへの深い関心と対応力に定評がある。

◎ 中心企業診断士 ※ 農業経営アドバイザー 資格
◎ 北海道経営アドバイザー 資格

◎ 担当エリア（担当地）／後志、渡島、胆振

森平 真也

農林経営改善時代に農林業の設立・運営に専念。経営者、農業者の事業を中心としたマーケティング戦略策定から新商品開発、販路開拓等まで、経営者から農業者まで幅広い支援実績を有する。

◎ 株式会社農林の事業研究所 代表取締役
◎ 中心企業診断士 ※ 中心企業診断士 資格 ※ 農林水産研究所 代表
◎ 中心企業診断士 ※ 行政書士 資格

◎ 担当エリア（担当地）／空知、石狩、上川、留萌

【農業経営相談室】

4

■ 乳肉用牛貸付事業を利用した乳肉用牛の導入はいかがでしょうか？

公社が実施しております乳肉用牛貸付事業の令和8年度事業が、4月より始まっております。乳用牛（ホルスタイン種）は道内市場で、肉用牛（主に黒毛和種）は道内外の市場から導入を行っております。

3月末より、全道関係先（多くは農協さんとなります。）に向け事業参加を募り、希望先への導入、貸付を実施しているところです。

これから牛を増やし規模拡大を考えている農家の皆さん、高齢の牛の更新をご検討されている農家の皆さん、新しく酪農、肉牛をはじめようと牛を集め始めている新規就農者の皆さん、当公社の貸付事業をご検討、ご利用されてはいかがでしょうか？

まだまだ間に合います！！

事業内容は下記の通りとなりますが、より詳細をお聞きになりたい方は所属農協さんや下記連絡先にお問い合わせ下さい。よろしくお願いたします。

【連絡先】

北海道農業公社 畜産部（直通☎011-241-5761）（fax📠011-271-3776）

🐄 乳牛担当：濱田（ハマダ） 🐄 肉牛担当：昆（コン）

□ 公社牛貸付事業（乳用牛）

- 補助金 ～ 無（非補助事業です）
- 導入牛 ～ ホルスタイン種で10か月以上の育成牛、18か月以上の成牛
- 貸付期間 ～ 5年以内
- 譲渡代金 ～ 購入価格と同額
- 管理料 ～ 事業経費として毎年購入価格の1.2%を頂きます
- 導入期間 ～ 4月上旬から令和9年2月末頃まで（令和8年度事業）
- 導入頭数 ～ 上限はありませんが年間計300頭の貸付を予定しています。

□ 優良肉用牛貸付事業（肉用牛）

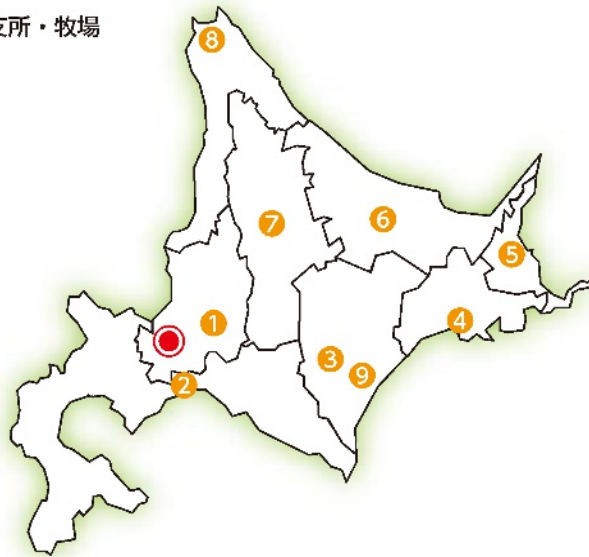
- 補助金 ～ 有（要件により各6万円、9万円のいずれかとなります）と無の2タイプがあります。
- 導入牛 ～ 黒毛和種・褐毛和種・日本短角種で6か月以上12か月未満の子牛、または48か月未満の成牛。
- 導入要件 ～ 導入牛の父又は母の育種価と対象種雄牛があります。
- 貸付期間 ～ 6年以内。
- 譲渡代金 ～ 購入価格＋借入金利息相当額－補助金
- 管理料 ～ 事業経費として毎年定額3,500円（税抜）を頂きます。
- 導入期間 ～ 5月から令和9年3月上旬まで（令和8年度事業）
- 導入頭数 ～ 上限はありませんが年間200頭の貸付を予定しています。



【畜産部】

本所・支所・牧場所在地

● 本所 ○ 1～9 支所・牧場



本所 〒060-0005 札幌市中央区北5条西6丁目1番地23
TEL. 011-241-7551 (代表) FAX. 011-271-3776
<https://www.adhokkaido.or.jp>



監査室
TEL. 011-241-7557

農業経営相談室
TEL. 011-522-5579

農場整備部
TEL. 011-241-7554

総務部
TEL. 011-241-7551

農用地部
TEL. 011-241-5751

畜産部
TEL. 011-241-5761

担い手支援部
TEL. 011-271-2255

農村施設部
TEL. 011-241-5701

統括労働安全衛生委員会
TEL. 011-241-7557

支所・牧場

1 岩見沢支所

〒068-0025 岩見沢市5条西5丁目2番地1 空知農業会館
TEL. 0126-23-2178 FAX. 0126-23-4260

2 苫小牧支所

〒053-0021 苫小牧市若草町5丁目5番3号 日胆農業会館
TEL. 0144-32-8171 FAX. 0144-32-3215

3 帯広支所

〒080-0022 帯広市西12条南6丁目3番地1 農協連ビル
TEL. 0155-65-0607 FAX. 0155-33-1503

4 釧路支所

〒085-0018 釧路市黒金町12丁目10番地 釧路農業会館
TEL. 0154-22-1538 FAX. 0154-25-4798

5 中標津支所

〒086-1007 標津郡中標津町東7条南1丁目1番地2 根室農業会館
TEL. 0153-72-3296 FAX. 0153-73-2080

6 北見支所

〒090-0833 北見市とん田東町617番地 オホーツクJA B.dg.
TEL. 0157-25-2826 FAX. 0157-25-9188

7 旭川支所

〒070-0030 旭川市宮下通4丁目2番5号 JA 上川ビル
TEL. 0166-25-2613 FAX. 0166-26-3464

8 稚内支所

〒097-0001 稚内市末広4丁目2番31号 宗谷農業会館
TEL. 0162-33-3321 FAX. 0162-33-7339

9 十勝育成牧場

〒089-2261 広尾郡大樹町字尾田708番地
TEL. 01558-7-5121 FAX. 01558-7-5159